

 東和フードサービス株式会社

株 主 通 信

第 22 期期末

(2020年5月1日～2021年4月30日)



25
周年

お客様に感謝を込めて、椿屋の珈琲が
スペシャルティコーヒーになりました。

最高品質
スペシャルティコーヒーとは、生産から抽出に至る行程
で厳格に管理されたハイグレードなコーヒーです。
椿屋ではコーヒー鑑定国際資格を持つ焙煎士が
厳選した、クリアで風味豊かなスペシャルティコーヒー
を使用しています。



調理例

銀座七丁目 花梅通り
特製
椿屋珈琲
ビーフカレー

丁寧に炒めた玉ねぎと
11種類のスパイス、
とろける柔らかさの厳選牛肉を
合わせた贅沢な一品。

一人前
220g



JASDAQ (証券コード：3329)

株主の皆様へ

2021年4月期の業績は、売上高は70億29百万円（前年同期比68.7%）、営業損失は11億34百万円（前期営業利益は1億12百万円）、経常損失は2億47百万円（前期経常利益は1億66百万円）となり、当期純損失は61百万円（前期当期純損失は23百万円）となりました。また期末総店舗数は116店舗（新規創店3店舗、閉店3店舗）で増減はありません。経常損失ならびに当期純損失には、主に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う助成金収入および協力金収入8億60百万円、減損損失1億46百万円を含んでおります。

新型コロナウイルス感染拡大による影響から感染予防対策に重点をおいた営業を進めておりましたが、政府や自治体からの要請による休業や時短営業協力により厳しい状態が続きました。数多くの制限がある中での運営でしたが、ご来店頂くお客様へは脱日常を提供するサービスを心掛け、営業時間短縮にあわせた労働時間管理や家賃減額交渉、日常的な経費や契約内容の見直しによるコスト抑制も重点的に取り組む課題と捉え進めてまいりました。誠に不本意ではありますが、不採算店舗の退店もコスト削減策として実施しております。

営業面では、累計で3,532日間の休業（全営業日数の8.3%）に加え、89店舗214日間の時短営業を強いられました。当社の出店戦略上、都心の駅前立地が多く存在するため、政府や自治体の要請によりテレワークに移行した社員のご利用や商談機会減少に加え、ショッピング目的で外出される主婦層の減少が大きな打撃となりました。アフターコロナでもこの状況は戻らないことが予想されることから、物販・EC事業部を創設、「おうちでレストラン」をテーマにテイクアウト専用ながらもクオリティの高い商品開発を推進し、テイクアウトやデリバリーへと販路の拡大を進めてまいりました。

完全自社製造にこだわる当社カミサリー、コンフェクショナリーならびにロースターでは新型コロナウイルス感染防止対策による休業等で稼働率が著しく低下する事も懸念されたため、これらのセントラルキッチン稼働率向上も目的の一つとして、2020年8月には調布パルコ店催事場出店をスタートさせ、ダッキーダックの戦略商品であるケーキや冷凍グルメ食品を中心に販売しております。2021年4月期は延べ24ヶ所で232日間の催事出店を展開し、催事総売上は35百万円となりました。外出自粛に伴い落ちこんだ店舗売上の補完となっているほか、これまで出店出来ていないエリアへも積極的に展開できたことで、新たなファン層の獲得にも繋がっております。

新たな収益化のモデルとして、同一ショッピングセンター内にイートインと食物販を

展開し、利益率の向上と業務効率化を進めております。2021年4月期はグランデュオ立川店に出店しているダッキーダックケーキスタジオで製造された作り立てケーキを食物販フロアの「ケーキ・洋菓子 椿屋珈琲」にて販売しております。

自社ECサイト「椿屋珈琲オンラインショップ」におきましても販売可能な冷凍ケーキをはじめ、グルメ食品から贈答用の珈琲詰め合わせ等、幅広く展開しております。EC事業全体では前年同期比111.8%と伸びを示しております。今後も物販・EC事業を強化することで新たなファン層の獲得に努めてまいります。

「先を見据えて 今を生きる」という社是、「味覚とサービスを通して都会生活に安全で楽しい食の場を提供する」という経営理念に基づき、全従業員が外食にたずさわる上で誇りを持ち、来店されるお客様への感謝を忘れずに「あったら楽しい・手の届く贅沢」の提供が出来るよう日々精進してまいります。

代表取締役社長 CEO 岸野 誠人

財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

	第 22 期 (2021 年 4 月 30 日現在)	第 21 期 (2020 年 4 月 30 日現在)
■資産の部		
流動資産	3,114,097	1,915,755
固定資産	4,000,467	4,845,440
有形固定資産	1,803,779	2,697,649
無形固定資産	22,719	27,411
投資その他の資産	2,173,968	2,120,378
資産合計	7,114,565	6,761,196
■負債の部		
流動負債	989,301	604,873
固定負債	1,088,557	1,009,043
負債合計	2,077,858	1,613,916
■純資産の部		
株主資本	5,028,604	5,138,244
資本金	50,000	100,000
資本剰余金	1,306,350	1,256,350
利益剰余金	3,772,897	3,882,417
自己株式	△100,642	△100,523
評価・換算差額等	8,102	9,034
純資産合計	5,036,706	5,147,279
負債及び純資産合計	7,114,565	6,761,196

損益計算書 (要旨)

(単位: 千円)

	第 22 期	第 21 期
	2020 年 5 月 1 日から 2021 年 4 月 30 日まで	2019 年 5 月 1 日から 2020 年 4 月 30 日まで
売上	7,029,981	10,230,110
売上原価	2,100,237	2,824,704
売上総利益	4,929,744	7,405,406
販売費及び一般管理費	6,064,511	7,292,507
営業利益	△1,134,767	112,898
営業外収益	894,649	58,499
営業外費用	7,084	5,019
経常利益	△247,202	166,378
特別利益	—	—
特別損失	156,887	199,838
税引前当期純利益	△54,007	△33,459
法人税等	7,094	△10,453
当期純利益	△61,102	△23,005

※法人税等調整額は、法人税等を含めております。

キャッシュフロー計算書 (要旨)

(単位: 千円)

	第 22 期	第 21 期
	2020 年 5 月 1 日から 2021 年 4 月 30 日まで	2019 年 5 月 1 日から 2020 年 4 月 30 日まで
営業活動によるキャッシュフロー	△69,892	436,574
投資活動によるキャッシュフロー	193,319	△528,445
財務活動によるキャッシュフロー	35,561	207,609
現金及び現金同等物の増減額	158,987	115,737
現金及び現金同等物の期首残高	1,416,045	1,300,307
現金及び現金同等物の期末残高	1,575,033	1,416,045

会社の概要/株式の状況

会社概要 (2021年4月30日現在)

商号 東和フードサービス株式会社

営業開始 1999年5月1日

資本金 50,000千円

事業所 1.本社 東京都港区新橋三丁目20番1号

TEL03(5843)7666(代表)

2.工場 コンプレクショナリー

東京都江東区猿江二丁目2番5号 1、2、4階

ロースター

東京都江東区猿江二丁目2番5号 3階

カミサリー

神奈川県横浜市戸塚区上矢部町1021番1号

3.店舗 1都3県に116店舗

事業内容 レストラン及び喫茶店の経営

社員 234名

取締役および監査役 (2021年7月30日現在)

代表取締役社長 CEO 岸野 誠人

代表取締役副社長 菅野 政彦

取締役 小川 一夫

取締役執行役員 長谷川 研二

常勤監査役 根本 勇也

監査役 二宮 類四郎

監査役 輿石 正博

株式の状況 (2021年5月31日現在)

当社が発行する株式の総数	25,728,000 株
発行済株式数	8,069,602 株 (自己株式 116,798 株を除く)
株主数	4,548 名 (単元株主数 4,278 名)

大株主

岸野 秀英	1,580,000 株
柏野 雄二	1,480,000 株
株式会社 誠香	1,150,300 株
岸野 誠人	790,800 株
安藤 香織	514,900 株
東和フードサービス 株式会社	116,798 株
株式会社 久世	64,000 株
サントリー酒類 株式会社	64,000 株
森永乳業 株式会社	64,000 株
日清オイリオグループ 株式会社	64,000 株
UCC ホールディングス 株式会社	60,300 株

株主メモ

事業年度	5月1日～4月30日
上場市場	JASDAQ（証券コード3329）
定時株主総会	議決権基準日5月31日の翌日から3ヶ月以内 毎年7月下旬予定
剰余金配当基準日	毎年4月30日および中間配当の支払いを行うときは 10月31日
公告掲載方法	電子公告による （https://www.towafood-net.co.jp） 但し、電子公告を行えない場合は、日本経済新聞に掲載する。
株主名簿管理人 特別口座管理機構	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受け取り方法の変更等)		みずほ証券 本店、全国各支店、プラネットブース みずほ信託銀行 本店、全国各支店
未配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります。)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行って頂く必要があります。みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金して頂く必要があります。

株主優待制度について

毎年4月、10月末現在の株主名簿に記載された100株以上ご所有の株主様に
贈呈（年2回）

■優待食事券（500円券）

<4月末現在所有株主様>		<10月末現在所有株主様>
100株以上	500円券 3枚	500円券 2枚
200株以上	500円券 4枚	500円券 3枚
400株以上	500円券 7枚	500円券 7枚
800株以上	500円券 14枚	500円券 14枚
2,400株以上	500円券 24枚	500円券 24枚
4,000株以上	500円券 36枚	500円券 36枚

・食事券を希望されない場合は、当社製品と交換いたします。

当社では、株主・投資家の皆様の便宜性や情報提供の即効性を考慮し、財務データや決算資料の詳細をホームページ上で公開しておりますのでご利用下さい。

<https://www.towafood-net.co.jp/investor/whatsnew/tabid/333/Default.aspx>

椿屋珈琲
椿屋カフェ
椿屋茶房

YOUR FAVORITE PLACE®
Ducky Duck

Ducky Duck キッチン

EggEggキッチン

Cheese Egg Garden

イリアン
ダイニング DONA

鉄板ステーキ・お好み焼

こてがえし

お好み焼・もんじゃ焼

ぱすたかん

 東和フードサービス株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋 3-20-1

TEL : 03-5843-7666 FAX : 03-5472-5775

<https://www.towafood-net.co.jp>